



学校だより 領中振

ひれふり

ともに学び 心がふれあう学校

R2.10.2. 第11号 鏡中学校 校長室

か 感謝の気持ちあふれる学校
が 頑張る姿勢に満ちた学校
み みんなで力を合わせる学校

修学旅行（代替行事）～テーブルマナー講習会・干潟体験～

10月1日（木）修学旅行に行ってきました。大人でもなかなか経験できないフルコースの料理は絶品でした。結婚式出席等今後どこかでテーブルマナーの知識は役立つものでしょう。ちょっぴり大人の経験をしたところでした。

当日は中秋の名月、大潮の日ではるか遠くに水平線？潮が引いて地平線？がどこまでも続く絶好の状態でした。干潟体験では「いっちゃん言うことを聞かん」ほどはじけてくれました。生徒はこの暑い夏をよく我慢して学習に励んでくれました。また、4月から生徒会を中心に「修学旅行に行きたいプロジェクト」を立ち上げ、感染予防宣言文や現在に至るまで、消毒ボランティアの呼びかけ、作業と本当によく頑張ってくれました。今までの頑張りがこの1日で報われたと感じさせるほど、前も後ろも分からないように泥まみれ、干潟のなじみのない何とも言えない感触を肌で体験しました。

このご時世、いつも通りのやり方はなかなか通用しません。まさに新しい生活様式の適用は不可欠です。だからこそ、知恵を振り絞り工夫をして物事に当たることが求められます。スクラップアンドビルド！この時期だからこそできることもあるはずです。

修学旅行、干潟体験という場面で許容できる自由奔放な振る舞いでしたが、これからは TPO（時・場所・場合）に応じた言動が求められます。文化発表会や希望の進路の実現に向けた取り組みに期待します。

また、この日に2年生はバス旅行（名護屋城博物館等）、1年生はクラスマッチを実施しました。

県立高校入試制度について

昨年度から従来の特色選抜 A 方式と一般選抜が統合され、特色選抜は従来の B 方式（スポーツ推進指定校・文化芸術推進指定校）のみが残り、**特別選抜**という名称に変わりました。また、それぞれ学校希望による募集枠が設けられました。**一般選抜**では1回の試験を**選考Ⅰ**（調査書・面接重視、募集定員の10～30%）と**選考Ⅱ**（学力検査結果重視、募集定員の残り）という2つの異なる評価基準で合格者を決定します。不合格体験を減らし、多様な観点からの選抜を実施するためです。また、インフルエンザ等の急病ややむを得ない理由で一般選抜を受検できなかった受検生においては**追検査**が実施されます。その結果入試の期日が早まりました。特別選抜入試：2月4日（木）、一般選抜入試：3月3日（水）～4日（木）、追検査：3月9日（火）です。受検する高校によって評価基準が異なりますので、詳細は説明会や三者面談にてご確認ください…。



追検査：3月9日（火）です。受検する高校によって評価基準が異なりますので、詳細は説明会や三者面談にてご確認ください…。